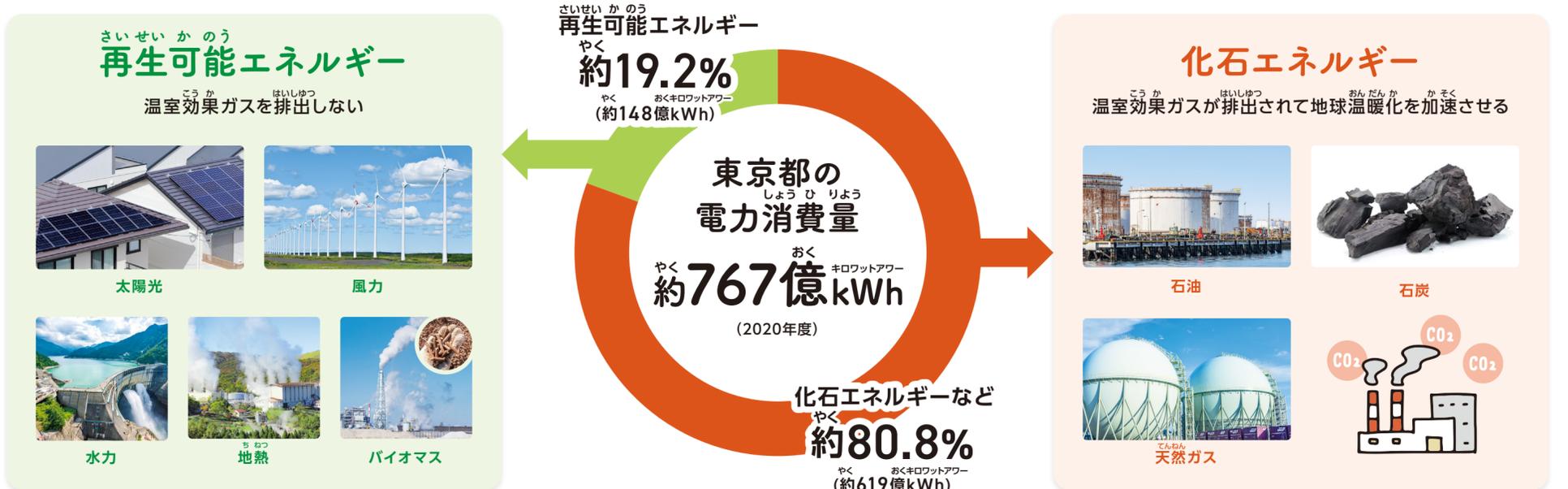


みなさんはエネルギーについて考えたことはありますか？ エネルギーとはものを動かしたり、温度を上げたり、光らせたり、「仕事をする力」のこと。毎日使っている電気もエネルギーが生み出していて、みなさんの生活とは切り離せないものなのです。エネルギーには、石炭・石油・天然ガスなど地面に埋まっている化石燃料から生み出される「化石エネルギー」と、太陽・風などの自然の力から生み出

される「再生可能エネルギー」の2種類があります。化石燃料は燃やすと温室効果ガス(CO₂)を排出し、地球温暖化を加速させます。また、化石燃料は、日本でとることが難しく、他の国からの「輸入」に頼っています。このため戦争などの世界の状況に大きく影響を受けてしまいます。これらの課題を解決するひとつの方法が「再生可能エネルギー」です。



再生可能エネルギー、すごいのはこんなところ

このまま地球温暖化が続くと、さらなる海面上昇や大雨などの異常気象、サンゴの白化現象などが起きて生態系にも影響が起きると言われています。また、世界では、特定の国に頼らずにエネルギーを確保するために、再生可能エネルギーの利用が急速に広がっています。東京での再生可能エネルギーの利用は20%程度。温室効果ガスの排出を減らして、エネルギーを安定確保するために、再生可能エネルギーの利用が広がっていくことが大切です。

- 地球環境にやさしい**
CO₂を排出しない発電
- 経済性に優れている**
太陽光発電は毎月の光熱費を削減できて、売電収入も得られる
- エネルギー源が枯渇しない**
エネルギー源は、太陽、風など自然由来
- エネルギー自給率の向上**
純国産のエネルギーをつくりだせる
- 災害のときに役に立つ**
停電していても太陽光発電なら、日中は家で発電でき、スマホ充電もできる

TOKYOニュース

おうちの屋根が発電所に?!

東京都は、地球温暖化を防ぐとともに、エネルギーを安心して安定的に確保するために「HTT(電力をHへらす・Tつくる・Tためる)を進めよう」と呼びかけています。

太陽光パネルがあれば電気を「T(つくる)」ことができます。東京都は太陽光パネルがついた家が「あたりまえ」の世の中を目指し、太陽光パネルのついた建物を増やしていくために、新しいルールを作りました。そのルールでは、たくさんの家を建てている会社に、新しい家を建てるときには、太陽光パネルをつけてもらいます。家を建てる会社と新しい家に住む人たちが、協力することで、より身近なところで地球環境に貢献できるようにしていきます。



TOKYOクイズに挑戦

東京にある建物のうち、現在、太陽光パネルが設置されている建物はどれくらいあるでしょう？

1 ほとんど(80%) 2 半分くらい(50%) 3 少しだけ(4%)

➡ 答えは「広報東京都こども版」ウェブサイトをチェック!

ウェブサイトも見てみよう!

特集

これからの地球のために不可欠!
「再生可能エネルギー」ってなんだろう

もっと詳しい情報は、
広報東京都こども版ウェブサイト
に掲載しています。



広報東京都こども版

https://www.kodomokoho.metro.tokyo.lg.jp/

広報東京都こども版について、「こんなことを知りたい」「もっとこうしてほしい」などのご意見や、「こんなところがおもしろかった」など感想を募集しています。ウェブサイトの「みんなの声募集」から送ってね!

東京都こどもホームページ

楽しみながら東京の魅力や都政について知ることができるよ!

東京都こどもホームページ

https://tokyo-kodomo-hp.metro.tokyo.lg.jp/

